

## 人間総合科学大学 人間科学部 バイオ環境学科（仮称：設置構想中）概要

※リーフレットと合わせてご参照ください。

### 【設置の理念】

現在、我が国では「バイオ・生命」「環境」「情報」の関連市場が拡大しており、人間科学や健康科学と生命科学の融合分野は大きな関心と期待を集めています。2000年に開学した人間総合科学大学では「こころ」「からだ」「環境・社会」の三領域から、人間を総合的・科学的に理解することを目的に新しい学問領域を構築してきました。人間科学部に新しく設置するバイオ環境学科ではこの枠組みを発展させ、生命科学とその関連分野において人間と環境の相互作用の理解を目指します。そして、その理解に基づき、BX（バイオトランスフォーメーション：バイオ技術を活用した変革）、GX（グリーントランスフォーメーション：脱炭素社会を目指す変革）、DX（デジタルトランスフォーメーション：デジタル技術を用いた変革）が統合されていくであろう未来において、活躍できる人材の養成を目的とします。

### 【養成する人材像】

バイオ環境学科の教育課程では文理融合型のカリキュラムを編成し、「バイオダイバーシティ（生命の多様性）」「バイオテクノロジー（生命技術）」「バイオデータサイエンス（生命情報）」の三領域を軸として設定します。その中で、学生は以下の能力を修得します。

1. 生命現象の仕組みと機能を理解し、環境と共生できる力
2. 遺伝子・ゲノム・細胞のバイオ情報を、健康増進や人間・生命活動を支えるグリーン・デジタル領域に応用できる力
3. 生命に関する技術や情報、そして、データの科学的な分析に基づき、生命の多様性を基本とした人間理解を深め、よりよい環境を創ることができる力
4. 高度な技術や情報を適切に扱うことができる倫理観を有し、生物・環境・情報産業といったバイオ・グリーン・デジタルを含む領域において、総合的に高い能力を持った人材として活躍できる知識・技術と、それらを社会実装に向けて応用できる知恵

学生の卒業後の主な進路としては、専門職や技術職に加えて、バイオ・グリーン・デジタル領域を支える営業職や総合職、あるいは、ベンチャー企業や健康・医療・福祉関連企業のイノベーションを支える人材として活躍することが期待されます。

### 【アドミッション・ポリシー（入学者受入方針）】

バイオ環境学科では、次のような資質を有した人材を受け入れます。

1. 「バイオ・生命」および「環境」に関する幅広い学修に関心のある人
2. 主体的に課題を見出し、学修成果を協働して活用したいという意欲を有する人
3. 知的好奇心を持ち、人間を含む生命を取り巻く環境を統合的に探究することに関心を有する人
4. バイオ領域・グリーン領域・デジタル領域に関心があり、各領域が統合される環境の構築に新たな視座と創造性を持って貢献する向上心を有する人

### 【競合する大学又は学部学科等の名称】

【国立】 埼玉大学 理学部

【私立】 東洋大学 理工学部・情報連携学部・総合情報学部

【私立】 日本大学 生物資源学部

【私立】 女子栄養大学 全学部

【私立】 東洋大学 生命科学部・食環境科学部

【私立】 城西大学理学部・経済学部・経営学部・現代政策学部

【私立】 東京工科大学 応用生物学部

【私立】 立正大学 地球環境科学部・データサイエンス学部

【私立】 埼玉工業大学 工学部 生命環境化学科

【国立】 宇都宮大学 農学部